

第 3 回学校運営協議会 記録

【委員】

氏 名	役 職	出欠状況
渥 美 建 治	北区北地区民生委員・児童委員協議会副会長	出 席
小 泉 詔 信	北24条商店街振興組合理事長	出 席
杉 本 五 郎	北海道札幌聾学校同窓会会長	欠 席
只 石 亜由美	北海道札幌聾学校 PTA 会長	出 席
渋谷 雄 幸	公益社団法人札幌聴覚障害者協会理事長	出 席
高 野 賢 一	札幌医科大学医学部教授	欠 席
船 山 大 介	放課後デイサービスふくろう管理者	出 席
佐 藤 信太郎	北海道警察札幌方面北警察署生活安全課長	出 席
佐 賀 聡	北海道札幌北高等学校長	欠 席
四 木 定 宏	北海道札幌聾学校長	出 席

【学校評価に関わる意見】

- ・教職員自己評価は3の評価が多く、先生方の自信のなさを感じた。先生方が伸び伸び仕事ができる環境を整えてほしい。先生方が学部の壁を越えて協働しながら、一貫した教育を進めてほしい
- ・保護者と教職員の評価で評価値が合致する項目が多いという印象を受ける。保護者の評価の低い項目は学校に頑張ってほしいという期待の裏返しだと思う。
- ・地域に積極的に出る教育活動を充実させてほしい。外に出て失敗や成功を重ね、社会性を高めてほしい。
- ・防災訓練や避難訓練をやっていると思うが、とても重要である。訓練の中でやっていないのが避難生活だと思うので、体育館などを利用し、避難生活を想定した訓練ができるとよい。
- ・学校の環境・設備についてだが、今年の夏は猛暑のため学校は勉強する環境ではなかった。冬の暖房はしっかり効いている。予算が付くならエアコンの整備が必要である。
- ・現在の学校として考えている課題や、熱心に取り組んでいる内容が把握できた。
- ・保護者アンケートについても回収率を上げる工夫をしてほしい。
- ・子どもたちのため、生きる力を培う場として、地域の機会の提供は大事だろう。

【新学校教育目標に関わる意見】

- ・新しい学校目標（案）と、立案に向けた取組が理解できた。素晴らしいと思う。
- ・保護者の理解が得られるかが命題。学校の姿勢を保護者が理解できるか、が大切である。
- ・子どもは認めることが大事。ほめて育てるのが一番の形だと思う。先生は大変だと思うが、怒るのではなく、ほめて育ててほしい。先生の仕事の苦労がわかる。
- ・ほめる教育が大事。学校教育目標の本質は基本的には変わっていないが、新しい学校教育目標に基づく今後の教育に期待している。
- ・新学校教育目標（案）はとてもよい。北海道や全国の聾学校で共有できればよい目標だ。応援したい。
- ・新学校教育目標を立案するまでのプロセスが、トップダウンではなくボトムアップで進んでいるのがよい。キーワードとして「自己肯定感」「自ら考え判断行動」「聾の視点」「多様性」「学び続ける」「研鑽」など挙げられているのこともよいと思う。
- ・世の中が変わってきているので、学校教育目標について子ども達の考えも聞いてみたいという考えはよいと思う。